第1期実施計画における地域校の入学状況等について

青森県立高等学校教育改革推進計画においては、学校規模の標準(1学年当たり4学級以上)を満たさない高等学校のうち、募集停止等により高等学校への通学が困難な地域が新たに生じる高等学校を地域校として配置し、地域校の規模・配置については、基本方針に定める基準等により対応することとしています。

このことを踏まえ、令和4年度における各地域校の入学状況等について、以下のとおりお知らせします。

なお、令和4年度から令和9年度までを計画期間とする第2期実施計画においては、引き続き 六ヶ所高等学校と大間高等学校を地域校として配置するとともに、新たに鰺ヶ沢高等学校と三戸 高等学校を1学級規模の地域校として配置することとしています。

【第1期実施計画における地域校の入学状況】

< 2 学級規模の地域校>

基本方針に定める基準等

入学者数が1学級規模の募集人員である 40 人以下の状態が2年間継続した場合、原則として1学級規模とする。

学 校 名	入学状況						
	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
六ヶ所高等学校	66 人	48 人	40 人	38 人	学級減		
大間高等学校	48 人	41 人	37 人	41 人	38 人		

[※] 大間高等学校については、令和5年度の入学者数が40人以下となった場合、原則として 令和6年度に1学級規模とする。

<1学級規模の地域校>

基本方針に定める基準等

募集人員に対する入学者数の割合が2年間継続して2分の1未満(=20人未満)となった場合、募集停止等に向けて、当該高等学校の所在する市町村等と協議する。

学 校 名	入学状況					
	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
六ヶ所高等学校					40 人	